



京都府立南山城支援学校

平成 30 年度 NO3



# 南山城相談支援センターニュース

## 地域のつながりづくり



地域支援センターの役割の 1 つとして、教育・福祉・行政がつながる「地域ネットワークづくり」を行っています。学校だけでなく、地域の専門機関とつながり、地域ぐるみでの子どもたちの支援の輪をつなげています。

### 綴喜・相楽圏域特別支援連携協議会

年 3 回開催

12 月 18 日の協議会では、圏域内の特別支援教育の現状や、各専門機関同士の連携の必要性、早期支援の重要性などを共通確認しました。今後も、本圏域内の地域性をふまえ、アイデアを出し合いながら各機関のネットワークづくりを行っていきたいと考えています。



#### 【内容】

- ・圏域内の特別支援教育についての年次報告（山城教育局）
- ・「地域性をいかしたより良い連携のしくみづくり」  
（京都府立医科大学大学院 医学研究科 小児科学 全有耳 医師：本校巡回相談員）
- ・「圏域における医療連携の課題について」  
（山城南圏域発達障害者支援センターあん・南山城相談支援センター）

### 山城南圏域障害者自立支援協議会 発達支援部会

年 2 回開催

発支部会では、①支援ファイルの活用、推進、②管内市町村・事業所によるペアレントトレーニングの普及推進を目的に学習会を行っています。9 月に行われた学習会では、「ペアレントトレーニング事業について（NPO 法人そら地主明宏氏・笠置町保健福祉課）」や、モデル事業を体験された保護者の方の報告がありました。また、支援ファイルについては、支援ファイルの説明を受け、メリットや普及のために取り組めることを「教育・福祉・行政」それぞれの視点から意見を出し合いました。



京都府 支援ファイル・移行支援シートについて詳しくはコチラ↓  
([http://www.pref.kyoto.jp/shogaishien/shienfile\\_ikoshiensheet.html](http://www.pref.kyoto.jp/shogaishien/shienfile_ikoshiensheet.html))

\*市町村が独自に支援ファイルを作成しているところもあります。

例) 京田辺市「あしあとファイル」、精華町「にじいろファイル」



京都府立南山城支援学校

南山城相談支援センター

〒619-0231

京都府相楽郡精華町大字山田小字医王寺 1

TEL : 0774-72-7255



# <特支なう>

## 『常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）』（H28.2.29 国語分科会）

文化庁 「常用漢字表の字体・字形に関する指針」

([http://www.bunka.go.jp/koho\\_hodo\\_oshirase/hodohappyo/2016022902.html](http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/2016022902.html))



- 手書き文字と印刷文字の表し方には、習慣の違いがあり、一方だけが正しいのではない。
- 字の細部に違いがあっても、その漢字の骨組みが同じであれば、誤っているとみなされない。



字体が合っていれば、漢字の「とめ・はね・はらい」は問わない。

### 学 学 学 学 学

常用漢字表にも上記のような例が記載されています。漢字テストの際も、「とめ・はね・はらい」の有無ではなく、字体そのものが合っているかで見るといえます。

漢字の覚え方は、人それぞれ♪

### 漢字の覚え方（一例）



『常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）』（文化審議会国語分科会）の概要

漢字の字体・字形に関する指針について、常用漢字表（平成28年内閣府告示第1号）の「付字表」についての趣意を説明する。趣意は以下のとおりである。

漢字の骨組み（とめ・はね・はらい）が同じであれば、字体の細部（とめ・はね・はらい）の違いは問わない。

常用漢字表「とめ・はね・はらい」の趣意は、以下のとおりである。

常用漢字表「とめ・はね・はらい」の趣意は、以下のとおりである。

常用漢字表「とめ・はね・はらい」の趣意は、以下のとおりである。

『字林』『新編の語彙について』

漢字の骨組み（とめ・はね・はらい）が同じであれば、字体の細部（とめ・はね・はらい）の違いは問わない。

常用漢字表「とめ・はね・はらい」の趣意は、以下のとおりである。

常用漢字表「とめ・はね・はらい」の趣意は、以下のとおりである。

常用漢字表「とめ・はね・はらい」の趣意は、以下のとおりである。

大きく書いて覚える（タブレット・ホワイトボード活用）

書き取り 漢字練習

筆順 常用漢字

語呂合わせで覚える

例) 親→木の上に立って見る「親」

例) 聞→門の下に耳をあてて「聞く」

漢字を学習するときに  
自分たちで考えて作ってもおもしろいです。

パーツで分けて覚える

育

① 月 ② 月

「大きな文字とパーツ分けて覚えやすい漢字の本 小学校3年生」  
(社会福祉法人 桜雲会)

意味やイメージで覚える

酒取

月 雨 火

「漢字の読み書きに困難のある子のスーパーイラスト漢字」  
佐竹真次・齋藤美江・斎藤文寛・仁藤正斉（明治図書）

漢字足し算

例) イ + 木 = 休

例) ネ + 申 = 神

力 絵 理 話 森 木 言 男 糸 王

漢字と漢字を合わせて漢字を作ろう

田 + □ = □

□ + 舌 = □

□ + 林 = □

□ + 里 = □

□ + 会 = □

その他

様々なアプローチの方法で楽しく漢字を学べるワークです。

「読み書きが苦手な子どもへの<漢字>支援ワーク」  
竹田契一監修 村井敏宏著（明治図書）